



## Jesus to Every Japanese, Jesus Every Day

### JEMS 日語部コーディネーター 藤本三奈子

「わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰って来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。」

(イザヤ 55 : 11-12)

尊い主の御名を賛美致します。皆様のお祈り、また経済的サポートにより、JEMS 日語部のコーディネーターとしての働きを継続させて頂いていることを心より感謝致します。また、日語部のミニストリーを通して、多くの方々とお交わりをさせて頂く機会が与えられていることも大変嬉しく感じています。今後もJEMS日語部の働きを主が導き、豊かに用いて下さるように、引き続き皆様のお祈りとサポートをお願い致します。



### 27年ぶりの花見と囲碁

4月13日より20日まで、家族4人で、名古屋に住む80歳をこえた両親を訪ねました。丁度、大阪造幣局の桜の通り抜けの期間でしたので、私自身は27年ぶりの日本の桜を楽しみ、日系3世の主人と子供達は「花より団子」のごとく、ずらりと並んだ出店で食べ歩きを堪能しました。

今回の訪日の目的の一つに健康が懸念される父親に福音を伝えることができました。まだ足腰が丈夫な父は毎日バスと地下鉄でデイ・ケア・センターに通い、碁を打っています。片言の日本語を話す主人は父との関係作りのためにと一緒に出かけました。主人は初めて碁を打ち、手加減をしない父にほとんどの石を取られたということでしたが、家では無口で、一人で過ごすことが多い父が、センターでは碁を教え、目も輝き生き生きとしていたのです。父の意外な一面を知って驚くと共に、これまで、ほとんど私から話しかけることなく過ごしてきた父に対する態度をイエス様は悲しんでおられることを示されました。



神でいらっしゃるイエス様が私たちの元へ来て下さり、助けを必要としている人々の中に自ら出かけられたように、福音を伝えていくには、自分の思いを離れ、相手に寄り添う愛のある行動で、心を通わせていくことの大切さを思いました。イソップ物語の「太陽と北風」の太陽のように、北風の力づくではない、イエス様から注がれる温かい(太陽は暖かい日差しですが)愛で、人々は心開かれることを忘れず、日々歩いていきたいと思えます。

### マウント・ハーモン修養会

6月29日(日)―7月5日(土)

マウント・ハーモン修養会の準備を祈りつつ進めておりますが、初参加をした2004年のことを今でも思い出します。長男が3歳、次男が1歳でしたので、折りたたみ式ベビーベッド、一週間分のおむつや離乳食などを車一杯に積めてLAを出発しました。食事や給油をしたり、2-3時間おきのトイレ休憩のために360マイル先のサンタクルーズの郊外にあるキャンプ場にはなかなか着けませんでした。しかし、子供をデイ・キャンプに預け、ゆっくりと椅子にすわって朝と夜のメッセージを聞

く機会が与えられたことは、まさに心身共に疲れが癒され、霊的な満たしを受ける一週間となりました。また、カフェテリアでは3世代に渡って参加されているご家族も見受けられ、私たち家族も孫の世代にも渡って修養会に参加できたら素敵だなと思ったことを覚えています。あれから10年、毎年参加させて頂く恵みに預かっていますが、今年から次男もユース・キャンプに参加をするので、いわゆる Empty Nest となる年となりました。今まで以上に主との交わりの時、参加下さる皆様との交わりの時が深くなることを主にあつて期待しています。

そのユース・キャンプ参加者のため、5月17日に南加 Pre-Rally (事前ミーティング)がウインターズバーク長老教会でありましたが、それぞれのユース・キャンパー Jr.High, Inter High, Senior High, College ーは多くの方々の働きで支えられ、大変充実したキャンプとなっています。各キャンプには講師、賛美リーダー、コーディネーター、さらには5~8人のスモールグループの一人一人を霊的に導くカウンセラーなどがいますが、この中には、中高生または大学生時に参加したマウント・ハーモン修養会のユース・キャンプで、霊的に取り扱われた経験をした人が多いと聞いています。諸教会と協力をし、次世代の日系教会を担うリーダーを育ていくことも修養会の大切な役割の一つであると思います。信仰の継承のためにも、お子さん、お孫さんをはじめ、教会のユースの方々への参加をお待ちしています。



### 祈りのリクエスト

- 2014年のマウント・ハーモン修養会講師の杉田政志牧師が聖霊に満たされ、力強くメッセージを語るができるように。修養会が祝福と恵み、喜びで満ち溢れるように。
- 8月に予定をしている愛修会、10月の南加賛美大会の準備が順調に進み、集会に主の祝福があるように。
- 東北被災地支援で働きをしている方々の健康が守られ、必要が満たされるように。また、被災された方々にキリストにある希望と愛が届くように。
- 協力者が与えられ、経済的サポートが満たされるように。

経済的支援をして下さる方はJEMS宛のチェックのメモ欄に「Minako Fujimoto Support」とご記入ください。

